

# 大技とチームワークで魅せるチアリーディング 中学生チームもこの夏、初の全国大会へ！

右から／チアリーディング部「ミニーズ」中学生キャプテンの吉川侑希さん、副キャプテンの上村紗代さん(いずれも中3)。中学生41人・高校生16人という大所帯です。



## 聖霊中学校

ADDRESS 〒489-0863

愛知県瀬戸市せいれい町2番地

TEL 0561-21-3121(代)

ACCESS 最寄駅／愛知環状鉄道「山口」駅より徒歩15分、以下の11系統で学園バス運行。

①上社線②藤が丘線③竹越線④植田線⑤日進線⑥豊田線⑦多治見線⑧山口線⑨藤岡線⑩みどり線⑪守山瀬戸線

### 入部当時はほぼ初心者 互いに教え合って成長

「チアリーディング」は、スタンツ(組体操)やタンブリング(床運動)、宙を飛ぶアクロバティックな技などを取り入れた表現のスポーツ。聖霊中学校・高等学校のチアリーディング部は今年、中学・高校ともに全国大会出場を決めました。とくに中学生チームの全国出場は、創部以来初めてという快挙です！

中学校のチアリーディング部は愛知県で1校のみと珍しく、部員のほとんどが初心者からのスタートです。入部のきっかけは「部活動体験が楽しくて、新感覚のスポーツだと思いました」と吉川侑希さん。「聖霊の文化祭で見たチアの演技がカッコよくて、入学前から決めていました」と上村紗代さんが話すように、憧れが大きかったと言います。

見た目は華やかな競技チアですが、2分30秒のチーム演技は相当ハードです。「組体操のように人を持ち上げるので、下で支える人も上に乗る人も筋力が欠かせません」と2人。練習は中高一緒に週6日行い、コーチの指導だけでなく、生徒同士の教え合い、学び合いで切磋琢磨しているそう。「2人とも周りに目配りできるようにになりました。後輩につきっきりで指導していること

も多いです」と、顧問の磯村悦子先生は心身の成長を実感しています。

### 失敗したらすぐ切り替え ぐつとポジティブ思考に

上村さんはスタンツのトップに立ち、宙を飛んでキャッチしてもらうなどのアクロバティックな技を繰り返し出すポジションです。「大勢の仲間が下で支えてくれるので、最初から恐怖心はありませんでした。信頼があるから怖くないんだと思います」とにっこり。

その一方で、大会に出られるのは16人のため、お互いがよきライバルにもなります。「以前はすぐ泣き、あきらめるタイプでしたが、負けず嫌いになったと思います。試合中にミスがあっても『大丈夫』とフォローし合うので、プ



文化祭では高2が選曲・振り付けを担当。中高の約50人のパフォーマンスは大迫力です。家族や友達にも「感動した」と褒められるそう！

#### INFORMATION

##### ■文化祭 個別相談会

9月21日(土) 9:00~14:30

ブース内での個別相談

##### ■オープンスクール

11月17日(日) 10:00~15:00

学校説明・入試説明・授業体験・部活動体験・個別相談 等

##### ■入試直前個別相談会 ※要事前申込

12月14日(土) 9:00~12:30

ブース内での個別相談

※詳細は学校HPを確認してください。

ラス思考になりました」と吉川さん。練習中から先輩・後輩関係なく何でも伝え合うことで理解が深まり、全国大会出場につながったと振り返ります。

「チアは一人でも欠けるとできない競技です」と磯村先生が話すように、かけがえないチームワークを育んでいるメンバーたち。「自分の代だけ強くなるのではなく、先輩が後輩に教えるという伝統をつなげていきたいです」と上村さん。吉川さんは「キャプテンとして、嫌われてもいい覚悟で厳しさを出したら皆がついてきてくれました」とリーダーシップも学んでいます。初の全国大会で、伸び盛りのメンバーが力を発揮してくれることでしょう。